



TOKYO NEWS FLASH

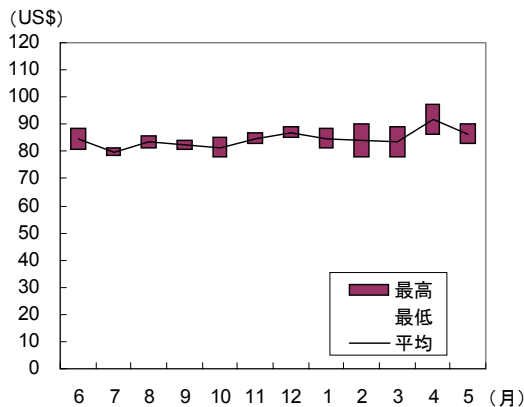
米国食肉輸出連合会 (USMEF)

Volume 241 May 30, 2003

米国食肉市場ニュース

～ 牛肉 ～

去勢牛の 100 ポンド (約 45kg) 当たりの価格
(オクラホマシティー・体重 600～700 ポンド)



資料 : Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain

- 注 : 1. 2002年6月～2003年5月までのデータ
 2. 該当月の第1週のデータより作成 (2002年9月および2003年1月を除く)
 3. 2002年9・11月はイヤリングビーフ (若齢牛) による
 4. 2002年12月は体重650～700ポンドのイヤリングビーフによる

牛肉市況 (5月12～16日)

- **週間と畜頭数 :**
74万9,000頭 (前年比7.0%増)。
- **牛肉価格 (16日正午/100ポンド [約45kg] 当たり) :**
歩留り等級 (YG) 3のチョイスは、過去最高の142.50ドル。これに対して、YG2～3のセレクトは約18ドル安。セレクトがチョイスに比べ供給過多になっており、また、出荷が非常に順調であることがうかがえる。事実、肥育業者は、あまり肥育が進んでいない状態の牛でも現状の価格で売る姿勢を見せている模様。
- **肥育牛の現金取引価格 (100ポンド [約45kg] 当たり) :**
中西部では78.50～80.50ドルで、おおむね前週比1.03ドル高。ハイプレーンズでは77.50～80.50ドルで同1.93ドル高。

● 牛肉・子牛肉の輸出動向 :

3月単月では前年比6%以上の増加。3月までの年間累計では同2.2%増 (牛肉)。最大の輸出相手国である日本への同期間の輸出高は、前年を21%以上も上回った。逆に、メキシコ・韓国への輸出は前年を割り込んだ。

オクラホマシティーにおける去勢素牛の体重別、100ポンド (約45kg) 当たりの価格 (US\$)

体重 (ポンド)	5月12～16日
400～500	--
500～600	97.00～101.50
600～700	85.00～94.50
700～800	79.25～87.25
800～1000	71.75～81.75

(Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain, 5/16/2003)

主要12州¹のフィードロット²内頭数、前年比3%減 (2003年5月1日現在)

	2003年 ³	対前年
4月1日現在フィードロット内頭数 ⁴	10,383	93%
4月導入頭数	1,820	130%
4月出荷頭数	1,929	99%
4月のその他の消失 ⁵	59	75%
5月1日現在フィードロット内頭数 ⁴	10,215	97%

- 注 : 1. アリゾナ、カリフォルニア、コロラド、アイダホ、アイオワ、カンザス、ネブラスカ、ニューメキシコ、オクラホマ、サウスダコタ、テキサス、ワシントン。
 2. 収容頭数1000頭以上。
 3. 単位 : 1000頭。
 4. 穀類あるいは他の濃縮飼料を主食とし、セレクト以上として肥育される、と畜用の牛、子牛。
 5. 死亡、放牧場への移動、他のフィードロットへの移動など。
 (USDA's Cattle on Feed, 5/16/2003)

～ 豚肉 ～

豚肉市況 (5月12～16日)

- **週間と畜頭数 :**
181万1,000頭 (前年比2.6%減)。速報値によると、16日までの6週間のと畜頭数も同1.7%減。
- **肉豚の現金取引価格 (16日午前/100ポンド [約45kg] 当たり) :**
末端市場価格は前週同日比1.00～2.00ドル高。

● **豚肉の輸出動向：**

3月単月では前年比17%以上の増加。3月までの年間累計では同8.2%増。同期間の対日輸出は同9.5%増だが、対カナダは同約18%、対メキシコは同約17%それぞれ減少。しかし、この落ち込みを上回るほど、韓国や香港などへの輸出が伸びている。

● **MFA 電話競売における素豚価格：**

おおむね前々週と変わらず。

主要市場における100ポンド（約45kg）
当たりの最高価格（US\$）

	5月16日
ペオリア	41.50
セントポール	44.00
スーフオールズ	45.00
ミズーリ中央部	40.75

185ポンド物（約83.5kg）の枝肉平均価格（US\$）

	5月16日
東部トウモロコシ地帯	58.03
西部トウモロコシ地帯	61.85
アイオワ・ミネソタ	62.15
全国	59.45

MFA 電話競売における素豚価格（US\$）

体重（ポンド）	5月16日
40～50	89.50～93.00
50～60	72.00～78.00
60～70	72.00
70～80	68.50

100ポンド（約45kg）当たりの豚肉の製品価格
（5月16日/USドル）

製品名	価格 (前週比増減)	備考
ロイン	109.00 (+5.80)	21ポンド（約9.51kg）以下、トリム1/4インチ
ポストン・バット	83.00 (+9.00)	
ハム	44.00 (±0.00)	17～20ポンド物 (約7.70～9.06kg)
ポークベリー	100.00 (+7.00)	12～14ポンド物 (約5.44～6.43kg)

(Hogs—Glenn Grimes & Ron Plain, 5/16/2003)

パッカー・ニュース

PSF、最優秀食品工場賞受賞

ミズーリ州マイランにあるプレミアム・スタンダード・ファームズ社の豚肉加工工場が、冷蔵・冷凍食品専門誌『Refrigerated and Frozen Foods』が主催するフード・プラント・オブ・ザ・イヤー賞に輝いた。

同社は、食品安全と労働安全に関する優れた業績が認められ、食肉・家禽肉・シーフード部門で同賞を受賞。同社では、製品の安全性を高めるために厳格な基準を設定し、また、同工場における100万時間連続無事故という偉業を3年連続で達成した。

さらに、同社の革新への取り組みも認められた。品質と安全性を示す米国農務省（USDA）の「生産・加工工程認定プログラム」（PVP）を、豚肉生産会社として初めて取り入れるとともに、と畜前の家畜の麻酔に米国では初めて二酸化炭素を導入した。

(Meatingplace.com, 5/09/2003)

食品安全ニュース

FDA、食品安全2規制の最終案を提出

米国食品医薬品局（FDA）は、2002年制定のバイオテロ法に基づいて、食品安全規制2法案の最終案を公表した。この2法案により、食品会社に対する記録の整備・保持が義務付けられるとともに、公衆衛生に危険をもたらす恐れのある食品を行政的に留置することが可能になる。

2法案のうち記録管理に関する法案は、将来的に緊急事態につながる恐れのある食糧の追跡を目的としている。同法案では、食品の製造、加工、包装、流通、荷受け、保管および輸入業者に、食品の直前の仕入れ先と直後の出荷先を任意の形式で記録することを義務付けている。米国内での消費を目的とした食品を扱う国内外の製造・加工企業と流通・保管企業のほぼすべてが対象となる。

FDAでは最終法案をバイオテロ法で定められた期限の2003年12月12日までに官報で公告する予定だ。

もう一方の行政的な留置に関する規制案は、健康上重大な危害を引き起こしたり死者を出したりする確証のある食品を、FDAが留置できるようにすることを目的としている。

(Meatingplace.com, 5/09/2003)

(参考)

米国のレッドミート生産量¹ (連邦検査を受けたもの)

(100万ポンド)

種別	2002	2002	2003	2003年4月 (%)		1~4月累計 ²		
	4月	3月	4月	対2002年 4月	対2002年 3月	2002年	2003年	対2002年 (%)
牛肉	2,164	2,020 ³	2,1238	98%	105%	8,444	8,314	98%
子牛肉	15.6	16.0	15.5	99%	97%	60.5	64.2	106%
豚肉	1,654	1,602	1,640	99%	102%	6,380	6,477	102%
ラム/マトン	18.4	17.6	18.6	101%	106%	74.0	65.9	89%
レッドミート合計	3,852	3,655 ³	3,797	99%	104%	14,959	14,921	100%

資料： USDA's Livestock Slaughter, 5/23/2003

- 注：
1. パッカーの枝肉重量に基づく。農場でのと畜は除く。
 2. 切り上げ、切り捨てなしのデータに基づく累計および比率。
 3. 改定。